

第1回橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会 会議録

会 議 名	第1回橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会会議
日 時	令和7年5月26日（月）13時30分～16時10分
場 所	橋本市保健福祉センター3階多目的ホール
出席者 （敬称略）	堀内 秀雄 乾 幸八 前田 陽一郎 平家 利也 田村 亜美 森田 知世子 米坂 薫 中川 多賀子 上江 恵子 今田 実 戸島 浩子 松山 泰久 東 美樹 平田 敬二 福澤 稔 向 律子 【出席委員：16名】
欠席者 （敬称略）	石田 彪我 小原 秀紀 岸田 昌章 【欠席委員：3名】
事 務 局	総合政策部長 井上 稔章 地域振興室長 前川 朋久 地域振興室主任 今山 知紀 地域振興室主査 上原 慎太郎
次 第	1. 開会 ① 市長挨拶及び委嘱状贈呈 ② 委員自己紹介（一人あたり30秒程度） 資料1 第4期委員名簿 2. 議事 ① 正副委員長の選出及び挨拶 ② 橋本市の自治と協働をはぐくむ条例及び委員会の説明 資料2 はぐくむ条例及び委員会の説明パワーポイント ③ 第3期はぐくむ委員会報告パワーポイント 資料3 第3期はぐくむ委員会報告パワーポイント ④ 今期の委員会運営 資料4 スケジュール案 ⑤ 委員のグループ分け及びグループ長・副グループ長の選出 3. その他 ● 集合写真の撮影 4. 閉会

1. 開会

- 委員19名中16名出席により、委員会が成立していることを報告。
- 傍聴者2名。
- 議事録署名人は乾幸八委員、前田陽一郎委員。

① 委嘱状交付及び市長挨拶

② 委員自己紹介（一人あたり30秒程度）

資料1 第4期委員名簿

2. 議事

① 正副委員長の選出及び挨拶

委員より委員長について留任を求める声があり、副委員長についても事務局より留任を提案したところ異議がなく、委員長に堀内委員、副委員長に乾委員、東委員が選出された。その後、3名から挨拶いただいた。

② 橋本市の自治と協働をはぐくむ条例及び委員会の説明

資料2 はぐくむ条例及び委員会の説明パワーポイント

事務局よりパワーポイントを用いて説明した。

③ 第3期はぐくむ委員会及びはしもとプラチカ報告

資料3 第3期はぐくむ委員会報告パワーポイント

第3期委員会の情報共有グループ（以下、Gという。）市民参画G、協働のまちづくりGから、提言書提出&報告交流会で用いた資料をもとに第3期委員会活動について報告を行った。

その後、堀内委員長より第3期提言書の「第3期のまとめ」と「第4期にやるべきこと」について説明。第3期はコロナ禍を乗り越えて会議や地域実践の企画運営に積極的に挑戦し、こどもパンフなどの成果物もできた。委員の専門性向上にもつながっている。第4期は継続事項として、職員研修の見直しやこどもパンフ・すごろくの活用。新規事項として市民活動サポートセンターとの連携強化、協働のまちづくりに関する先進地調査・研究などが挙げられている。

④ 今期の委員会運営

資料4 スケジュール案

事務局より説明

- 会議の日程調整はLINEグループで行う。
- こどもパンフは校長会で授業での活用について協力を依頼し、出前講座の形を考えている。実施が困難な小学校には配布方法を検討する。

- 橋本市協働の基本指針改定は市検討チームと委員会の担当チームで協議し進めていけたらと考えている。
- グループ分けの参考として、情報共有GはLINE配信を活かした情報発信、市民参画Gはこどもパンフ・協働のまちづくりすごろくの活用、協働のまちづくりGは橋本市の協働の基本指針改定がメインになってくると思う。
- 委員長意見
 - 協働の基本指針改定については市の方で先進地の事例を参考にしつつ、原案を作成し、はぐくむ委員会の委員に意見を求めたらいいいのではないかな。
 - 各グループの内容についても、グループ分け後に事務局も入って話し合えばいいのではないかな。
 - スケジュールはあくまで案であり、今後調整の余地がある。
- 委員意見
 - グループ分けについて、今日すぐには新規委員さんも判断が難しいと思う。前回のはどのグループに入りたいかアンケートを実施した。
 - 前回はアンケートの結果をもって、前任の正副グループ長会議のメンバーにLINEで共有（必要に応じて対面で協議）してグループ分けを検討し、次回委員会で提案していた。今回もそのように対応してよろしいかな。
 - 異議なし。
 - こどもパンフの校長会へ諮る件について、教育委員会では生涯学習課の地域教育係が所管となり、共育コミュニティや未来プロジェクトなどすでに協働の取り組みを実施している。校長会へ諮る前にそれらの取り組みについて把握したうえで、具体的な提案の仕方を地域教育係と協議して行う必要がある。
 - 生涯学習課とも協議のうえ、進め方を検討していく。
 - 職員研修についてはマンネリ化しつつあるため見直しが必要と考える。昨年と同じ9月の実施となると、8月の委員会でほぼ確定するというかなりタイトなスケジュールとなるが、日程の変更はできないのか。
 - 内容を見直すのであれば、時期については再調整可能。
 - はぐくむ条例の前文についても見直す余地があるのではないかな。
- ⑤ 委員のグループ分け及びグループ長・副グループ長の選出

上記のとおり次回8月委員会までに調整する。

3. その他

① はぐくむサポーター通信の市公式LINEへの移行について

- 事務局より説明。令和7年度は現在のメール及び郵送を継続しつつ、LINE配信も実施し、移行期間として現サポーターに周知する。令和8年度からはLINE配信のみの対応を予定している。

○ 委員長意見

- 移行後は郵送による対応は実施しないのか。
 - 実施は予定していない。
 - 機械操作の苦手な方などがいるはずなので、郵送による配信も継続を検討してもらいたい。

② 集合写真の撮影

市長の委嘱状交付後に撮影を行った。

4. 閉会